

対象クラス	2年女子	単位数	2
使用教科書	現代保健体育 改訂版 大修館書店		
使用副教材			

「体育」は、こんな科目です。 運動実践を通して、身体の健全な発達を促し、運動能力や健康で安全な生活を営む態度を養うことを目的とする科目です。

科目の到達目標 各種目の運動の合理的な実践を通して、運動の技能を高め運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を養い、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を身に付けます。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、自ら進んで計画的に運動をしようとしているか。 公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康・安全に留意して運動しようとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の出欠席 学習活動への参加態度 行動観察(役割) 自己評価(グループノート等)
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> 自己やグループの能力と特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> グループノート 個人記録カード 行動観察(実技)
運動の技能	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めているか。 自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 技能テスト ゲーム分析 グループノート
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 社会の変化とスポーツ、運動技能の構造と運動の学び方、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基礎的な事項・競技ルールや審判法を理解し、知識を身に付けているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 小テスト(ルール等) 行動観察(実技) グループノート

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	体育の授業について	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 年間の学習内容等を理解する。
	<ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動 球技 バレーボール 体育理論(随時実施) 【前期中間考査】	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動 グループ学習による ・個人的技能 ・集団的技能 ・ゲーム、審判法	<ul style="list-style-type: none"> 自己の体に関心をもち、体力や生活に応じた課題を持って体ほぐしや体力を高める運動を行い、これらの運動を生活の中で実践することができるようにする。 種目の特性を理解し、自己やチームの能力を把握する。 ゲームを通して、バレーボールの楽しさを味わいながら個人やチームの課題を設定し、その解決に向けて練習を工夫する。 個人やチームの能力に応じて作戦を立て、持っている技能を最大限に発揮してゲームを行い、それに伴う企画や運営、審判を行う。
前期期末	選択種目 A テニス B バドミントン C ダンス 【前期期末考査】	グループ学習による ・個人的技能 ・集団的技能 ・ゲーム、発表会 ・審判法	<ul style="list-style-type: none"> 種目の特性を理解し、自己やチームの能力を把握し、ゲームを通してその種目の楽しさを味わいながら個人やチームの課題を設定し、解決に向けて練習を工夫する。 個人やチームの能力に応じて作戦を立て、持っている技能を最大限に発揮しゲームを行い、ゲームの企画や運営、審判を行えるようにする。 リズムやステップの変化に合わせて、リズムカルにかつダイナミックに発表ができるようにする。
後期中間	陸上競技 ・リレー ・投てき 選択種目 A バスケットボール B サッカー C 卓球 【後期中間考査】	グループ学習による ・個人的技能 ・競技会、まとめ グループ学習による ・個人的技能 ・集団的技能 ・ゲーム、審判法	<ul style="list-style-type: none"> 競走、投てき種目の特性を理解し、自己の課題に適した課題を設定し、より高い技能を身に付け、記録向上を図る。 競技規則を十分理解し、互いに協力して競技会の企画や運営、審判を行う。 種目の特性を理解し、自己やチームの能力を把握し、ゲームを通してその種目の楽しさを味わいながら個人やチームの課題を設定し、解決に向けて練習を工夫する。 個人やチームの能力に応じて作戦を立て、持っている技能を最大限に発揮しゲームを行い、それに伴う企画や運営、審判を行う。
	選択種目 A ダンス B ダンス C バスケットボール	グループ学習による ・個人的技能 ・集団的技能 ・発表会	<ul style="list-style-type: none"> 種目の特性を理解し、個人やグループの能力を把握する。 ゲームを通して、その種目の楽しさを味わいながら個人やチームの課題を設定し、その解決に向けて練習を工夫する。 リズムやステップの変化に合わせて、リズムカルにかつダイナミックに発表ができるようにする。
後期期末	※体育の授業を終えて 【学年末考査】	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の学習により、何が学べたかを総括する。 体育の授業が自分にとってどんな意味があったかを総括する。 	